

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和2年6月19日(金)
午後2時30分から午後3時05分
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 (委員長) 関戸郁文 (副委員長) 谷平敬子
(委員) 片岡健一郎、水野忠三、宮川隆、堀 巖、梶谷規子
- 5 説明員 なし
- 6 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主事 丹羽亮二
- 7 委員長挨拶
- 8 協議事項

(1) 令和2年度政策提言について

関戸委員長：期限を切っていたが、今後検討していくに当たって、何かこういうのもどうかというものがあれば随時発言をしていただきたい。今後の進め方についてだが、今日5つ出していただいたが、今日は提案者の方から説明していただいて、直ぐに意見を出してというのは難しいと思うので、各自検討していただいて、次回ご意見をいただきたい。

水野議員：資料に基づいて説明

【質疑】

関戸委員長：かなり難しい内容ですので各委員、熟考して施策提言としていけるか、次回までに意見をいただきたい。

堀委員：ANAで導入されているということだが。そこ以外で日本全国において、他に導入されているところはないか。

水野委員：まだ、研究段階みたいな所が多いので、今後、2～3年をかけてということになってくる。ただ、制度化はもうされており、申請の受付開始は昨年12月24日から始まっているので、やろうと思えばできる。細かい話だが28.2～28.3ギガヘルツの100メガヘルツの幅について先行して、2019年12月24日に制度化されているという説明が出ている。話はズれるが、スマホなどを使って個人がやる5Gは、狭い範囲だが愛知県の一部でも始まっている状態。

関戸委員長：お願いだが、皆が見ている資料などをLINEに張り付けて、共有できるといい。学習していただいて、施策提言にやってできるかということ、熟考していただきたい。

梶谷委員：去年は1年目だったので施策提言は難しいだろうということで、2年で1つくらいだろうといわれていた。昨年、最初の総務の中での課題だったものは継続するのか。それが選挙と去年の視察だったら農業かなと思って

いたが。委員会代表質問までは去年はやっていないが、2年目で完結するみたいな合意はどうだったのか。この1年でやる課題として今回の提案は出されたのか。それを合意して、この1年の中で合意できるものを政策提案しようというもののなのか。昨年からの2年というのは、皆さんの中でどういう認識なのか。

関戸委員長：議長から諮問があって今回開いているわけで。私からは施策提言としてこういうものはないか、と依頼させてもらった。当然昨年から進んでいるものも挙がってくると思っていた。そういうものも、新しいものも今後出てきて、2年間という話はあったが、一応、議長としては、年度内で政策提言できるものがあれば、全員で議論して落とし込んで、合意して、できた時に提案していくという考えで進めていく。月に1回必ず開いて、なるべくドライブかけて進めていくということで頑張りたいので、ご協力お願いしたい。

片岡委員：「税収の確保に向けた取組」、「岩倉駅東のにぎわい創出にむけて」、「選挙の投票率向上にむけて」、「市内交通サービスの充実に向けた取組み」について資料に基づいて説明

【質疑】

水野委員：「岩倉駅東のにぎわい創出にむけて」ということで、桜通線が延伸される事と関連して、お祭り広場のステージ等の整備はどうか。

片岡委員：それも中に入れて、こういう場所にしていったらどうかとか、そういった提案を皆さんと一緒にしていければ良いかなと思っている。

宮川委員：駅東の部分で、計画道路を作る段階で絵も描いて、こういう街にしようという位置づけもされていると思う。ただ、岩倉市の財政規模だとか県との絡みで思うように事業が進んでいないというのも事実だと思う。裏返すと、もう一度原点に戻って、将来、どういう街、位置づけにするのかということを、これからしっかり考える良い機会ではないかと捉えると、議会としてはこういうコンセプトでこういう街を作るべきだということを考えることは良いことだと思う。「税収の確保に向けた取組」も絡んでくると思うが、街全体を考えるとという意味合いで、じっくり腰を据えてやるということは良いことだと思う。最後の巡回運転の事だが、常滑も今度始める。豊田はもう始めている。結構、愛知県の中で実証実験をやっているところもある。昨年、国土交通省の担当者の話を聞いてきたが、国としても結構本腰を入れているので補助金としてもしっかりつく。ただ、安全面をどこまで確保するのかというのは、岩倉市単独では難しいので、企業とどの様にコラボしていくのかというのを、企業サイドとしても、色々なケース、実証実験をしなければ、実際に運用できなくなるので、そう言う、議会が発信するのか岩倉市とし

て発信するのか分からないが、これも将来に向けて面白い取組ではないのかなと認識している。その辺を、どういう風に作って行くのかということはこの委員会の中で詰めていければいいのかなと感じている。

堀委員：名鉄さんとのコラボみたいなところも視野に入ってくるのかなと。交通事業者で公共交通という位置づけであれば、ステークホルダーの1つである名鉄さん等も入って、意見を聞きながら議会としても進めていった方がいいのでは。

関戸委員長：5つの提案に対して、それぞれの委員が自分の知見を発表していただき、できるだけ政策提言に繋げていく形にしていきたい。今日ここで、これに決めるということではなく、まず、出てきたものに対してある程度進めていきステージゲートを用意して、スピンアウトし、最後残ったものを提案するという流れでやっていきたい。

梶谷委員：（音声不明瞭）

片岡委員：合意できることもあるかもしれないので、出すことが最初なのかなと思う。水野委員と私だけでは本当に良いのかすごく心配なので、先輩議員の皆さんからも出していただきたい。

関戸委員長：今出てきたものに対して、もっとこういう方がいいのではというのでもいい。

堀委員：市街化区域の拡大については、従来、話が出てきた中で、日本全体の人口減少社会において、国自体が考えていないというか、市街化区域を拡大するとどういった弊害がおきるか、例えば地価がさがるとか、色々な事があり、あまり現実的でない所にこういう提案をするととなると、なかなかハードルが高いのかなと思う。そこら辺の見解、認識はどうか。

片岡委員：岩倉という土地を考えた時に、そういったニーズや価値観はあるのかなと思っている。

堀委員：愛知県の考え方としては長年あり得ないし、幹線道路沿いを戦略的にやっていくことが必要で、今の農地の在り方も側面として考えないといけない。都市計画マスタープランの考え方と非常に密接に関係してくるので、かなり勉強しないといけないと思う。

片岡委員：その通りで、私もまだ勉強不足なので、ただ、特例で野寄の方で市街化してすぐ売れたのはそういうことなのかなと思っている。

宮川委員：将来の岩倉市を語るときに皆がウキウキするような夢を語れるような、そういう計画、まず面白がる必要があるかなと思う。今の様に、あれだろう、とやっているとなかなか膨らまない。何年か前に、都市計画審議会で、市街化区域の決定を市に委ねるとなったが、岩倉市の場合、開発面積がマックスまでいっている。結果的に、先ほどの野寄の話でも岩倉市で決定

したわけではなく、意向は示したにしても、県の方で決定する。その様な色々なしがらみを感じてしまうと、中々できないので、逆に片岡委員が出した様な案をどうやって膨らまして、皆に夢として、こういうことできるんだよって言う方が、発展的なのかなと思い、私はあえて書かなかった。昨年からのものは引き続き検討すればいいと思う。提案も1つじゃなきゃいけないということはない。

関戸委員：私が勝手にこういうイメージでと言ってしまったが、それぞれ皆さん、興味があることを出していただきたい。テンプレートも簡単に作ったが、もっとこういう項目を入れた方が良いのではないかとか、これはいらぬのではないかと等あれば次の機会に出していただき、来月同じように議会基本条例推進協議会の後に30分くらいで、今日出したもの、新しいものに対して意見をいただいて、だんだん固めていきたいと思うので、次はもう少し時間をとって、皆さんの意見を聞けるようにしたいと思うので、少し勉強していただき、意見を言っていただき、政策提言まで持っていけるようにしたいと思うのでご協力お願いしたい。

堀委員：桜通線の話だが、構想としては、夢を描いてにぎわいを創出するのは方向性としては当然だが、これまでのやり方を見ていると、市長の公約があり、土地を先行取得して、塩漬けとか何もせず、空き地的にぽつぽつ増えていき、あまりにも使い方がもったいない。土地の所有権等法律的なものがあるが、そこを何か柔軟に使って、商店街も市民も将来がにぎわっていくではなく、毎年毎年、目の前のにぎわいを欲している。本当に直近の賑わいが欲しい、飲食店の方も人の行き来が欲しいわけで。そのためにはどうしたら良いかということに焦点を当てて話合っていければよいのかなと思っている。

関戸委員長：今が何ともなっていない状況というのはその通りだと思うので、そういう所で政策提言ができれば。桜通線のことも、まだ知らないことも多いと思いますので、どんな計画で、今、どうだということを、各委員、事前に学習していただいて、議論に参加して欲しい。

片岡委員：大体のスケジュールを。

関戸委員長：議長の方からは、3月の定例会では政策提言できるようにしたいということで、12月時点である程度決めておきたい。次回と8月くらいで、ある程度、これで行こうかぐらいは決め、深掘りしていく方が良いのか、あるいは、全部深掘りして、これと決める方が良いのか、その辺はやりながら決めていきたい。次の回で今日の5つあるいは追加されたものを全部やっていくのは大変だと思うので少し絞るのかどうかというのも意見をいただきたいと思う。次回は、7月20日議会基本条例推進協議会が終わった後30分

くらい。LINEにはどんどん意見を入れて皆が分かるようにする。

(2) その他
特になし。